

平成 27 年 3 月 17 日

各 位

株式会社 山 口 銀 行

## 下関駅復興記念「振鈴（ハンドベル）のレプリカ」の製作・展示について

山口銀行（頭取 福田 浩一）が事務局を務める「下関駅の新たなる出発」推進協議会は、下関駅復興の記念として「振鈴（ハンドベル）のレプリカ」を製作し、JR 下関駅構内に常設展示することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 概要

同協議会が、平成 18 年 1 月に焼失した下関駅の復興を祈念して行った募金を活用し、下関駅復興のシンボルとして、焼け跡から奇跡的に発見された「振鈴（ハンドベル）」のレプリカを製作、JR 下関駅構内に常設展示するものです。

また、市民の方々に待ち合わせ場所としてご活用いただけるようベンチを併設し、レプリカとともに下関市へ寄贈いたします。

振鈴は、列車の発車の際に使われていた大型の鈴のことです。下関駅が明治 34 年に開業してから代々引き継がれており、手振りの振鈴が現存するのは当駅だけとされています。

#### 2. 展示開始日

平成 27 年 3 月 22 日（日）

#### 3. 展示場所

JR 下関駅 中2階連絡通路

#### 4. 「下関駅リニューアル1周年イベント」での披露

平成27年3月22日（日）に下関駅周辺で行われる下関駅リニューアル1周年イベントにて、レプリカの披露を行います。

以 上

【本件に関するお問合せ先】  
地域振興部 小林 TEL 083-223-3437